

NPO法人 かながわ外国人すまいサポートセンター



ニュースレター No.30

“すまセン”の窓口ではスタッフが6ヶ国語で相談を受け付けています。
アパート探しの内見や契約後の問題発生など必要に応じて通訳を派遣します。
お気軽にお尋ねください。

ごあいさつ



私たちのセンターがある関内近辺のコンビニエンスストアでは外国人が多く働いています。マスコミを通して宅配便の仕分け作業、お弁当工場ははじめ製造の現場、災害復興の現場は外国人なしでは作業が進まないという事を知りました。
すまセンがおかれている横浜 YMCA にも日本語学校、専門学校で留学生が多く学んでいますが、学校以外はほとんどアルバイトに時間を費やしているとのこと。
私たちの生活は海外から来日した労働者や留学生、研修生、実習生たちによって支えられているのです。この方々の働きなしに宅配便もコンビニのお弁当も手に入れることは大変困難な状況に置かれているという事になりますね。
日本に学び希望の花を咲かせるためにさまざまな国から来日した人たちが「すまい」で困ったり、悩んだりすることがなければと思います。
秋が深まる中、文化、言葉、習慣の違いを乗り越え誰もがこの地域の住民として安心して暮らせるよう活動を続けてゆかねばならぬと改めて心に刻みます。
初心を忘れず、今後も皆様との多様な連携を通し、すまいサポートを行って行く所存です。

かながわ外国人すまいサポートセンター理事長 裴 安

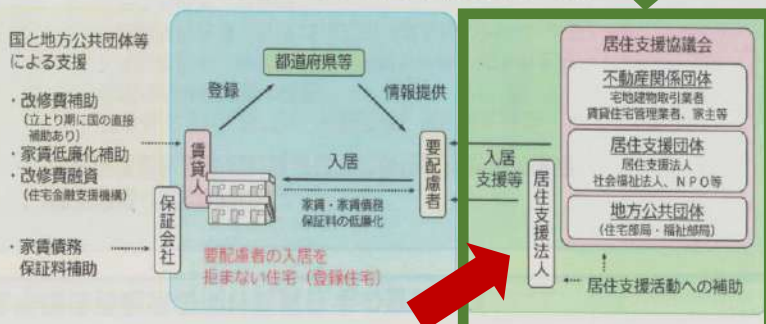
神奈川県 住宅確保要配慮者居住支援法人に 指定されました！

新たな住宅セーフティネット制度の枠組み

※ 住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律（住宅セーフティネット法）の一部を改正する法律（平成29年10月25日施行）

- ① 住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度
- ② 登録住宅の改修・入居への経済的支援
- ③ 住宅確保要配慮者のマッチング・入居支援

【新たな住宅セーフティネット制度のイメージ】



高齢者、子育て世代、低所得者、外国人等の住宅確保要配慮者が増加傾向にある中、2018年4月26日に「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律」が改正され、空き家を活用した新たな住宅セーフティネット制度が創設されました。かながわ外国人すまいサポートセンターは、神奈川県の「住宅確保要配慮者居住支援法人」に指定されたことにより、外国人や生活困窮者のサポートをより多言語で、より相談者に寄り添う形でサポートしていけるよう、事業内容の充実をめざします！

2018年度の総会を開催、活動計画の確認と理事の交代が発表されました。

◆2018 年度活動方針◆

- I. 相談内容の多様化への対応
- II. 財政の自立と工夫
- III. ネットワークの構築
- IV. スタッフ研修の充実



◆事業内容◆

1. 相談事業の更なる充実、相談窓口の機能拡充事業に取り組む。

住まいに止まらず、多様な生活相談が多く、複雑且つ深刻さが増している上、生活に困難を感じる日本人からの相談も増えています。

生活困窮、教育、人権、医療、福祉、労働、債務、DV などの問題を解決しつつ、住まい相談へと繋げ、相談者たちの自立を促すために、さまざまな相談を多様に受けとめられる体制を整え、ハートと能力をもって対応して行く。多様性は使用言語にも求められ、そのため全日 2 人態勢を実施し、相談言語 5 言語を 9 言語での対応を目指す態勢をつくる。特に対応不可としていたネパール、タイ、ベトナム、タガログ語などのスタッフの起用できるように努める。

2. 財政基盤の確立に向け更なる努力を重ねる。

財政的な自立は、活動の基本であることから会員、寄付の拡大、翻訳、通訳派遣の増加、ホームページのバナー広告拡大などを図る一方で各種助成金、委託事業の獲得を積極的に行う。

3. ネットワークの構築

①行政機関の居住支援制度、居住支援協議会などとの連携を深める。

横浜市民間住宅あんしん入居支援事業、川崎市居住支援制度への協力、神奈川県居住支援協議会、川崎市居住支援協議会、横浜市居住支援協議、鎌倉市居住支援協議会（設立準備中）など構成団体としての求められる役割を果たす。

②相談内容の多様化により、従来の住まいに関するネットワークをより拡大する必要がある、行政、国際交流団体及び外国人相談窓口、福祉、保健、教育、人権、医療、労働、司法関係団体、機関、学校、他の NGO などとのネットワークの拡大と強化を図り、当団体の相談ノウハウを伝える。

③横浜 YMCA との協働し、多文化ボランティア養成講座を実施する。

④司法関係団体、NPO などとの連携、協力を強化し、複合的、総合的相談体制をより強固なものにする。特に、司法関係機関、生活困窮者自立支援ネットワークの幹事団体としての役割を果たし、県内生活困窮者自立支援団体などとの連携を更に深める。

4. スタッフ研修の充実

困難なケースを受け止め正確な連携、解決を導き出すためにスタッフのスキル向上が必須である。多様な知恵と知識を身につけ相談対応に役立てるための研修強化をはかる。

その中で、ネパール、タイ、ベトナム、タガログ語 4 言語通訳育成を実施する。

5. 緊急支援態勢の整備

緊急支援の要請があった場合に対応できる態勢を整える。

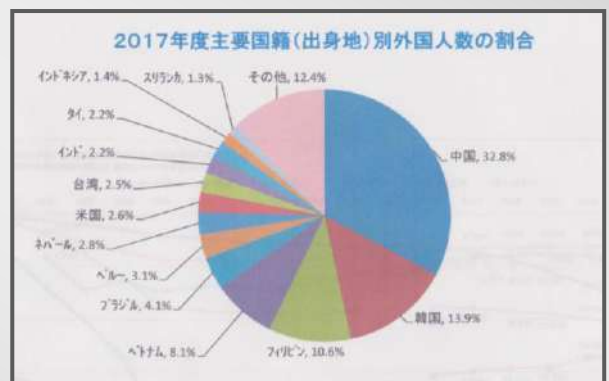


2018年10月からは... ベトナム語・ネパール語 タガログ語・タイ語もOK!



2017年9月から2018年8月にかけて、公益財団かながわ生き生き市民基金「第8期福祉たすけあい基金」の助成を受けて、新たな4言語（ベトナム語・ネパール語・タガログ語・タイ語）のスタッフ養成研修を実施してきました。10名の申し込みがあり、受講者は3回の座学研修と5回の実地体験研修を無事終了。受講生のうち4名が10月から、すまいサポートセンターのスタッフとして関わるようになりました。

神奈川県外国人の人口推移を見てみると、近年ベトナム、ネパールからの移住者が急増しています。今まではベトナム語やネパール語、そしてタガログ語・タイ語の相談者には「やさしい日本語」や英語で対応せざるを得ませんでした。新たな言語スタッフを迎えたことで、より多くの外国人相談者が、母語ですまいや生活相談が出来るようになります！もちろん、言語の拡充だけでなく、相談スタッフとしてのスキルアップも怠らずに、スタッフみんなで力を合わせて、日々励んでいきたいと思ひます。



2018年度会費納付、ありがとうございました!

◆法人会員◆

徳永リアルエステート(株)、(株)川崎中央プランナー
豊一管財株式会社、有限会社 東郊住宅社
湘南リビングセンター株式会社、(有)松中一級建築士事務所
有限会社 第一産業、徳増不動産
株式会社 杉浦商事、尾川企画不動産
(株)アーバン企画開発、株式会社 秋津不動産
株式会社 ハウスモリー、(株)セントラルホームズ
厚木地所 海老名支店、株式会社 山一商事
株式会社 大蔵、特定非営利法人 ワーカーズコープ
叶 不動産有限会社、有限会社 エスク
株式会社 昌栄、エス・ケーホーム(株)
ジャパンハウジング(株)、株式会社 むげん
株式会社 チェリッシュ、株式会社 イチイ
有限会社 寿不動産、オーキッド株式会社
(有)ラディアン・ワークス、株式会社 太陽不動産
株式会社 おかだハウジング、(株)石川商事

◆団体会員◆

横浜華僑総会 在日本大韓国民団 (財)大和市国際化協会
公益社団法人 日本賃貸住宅管理協会 神奈川県支部
公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会 川崎南支部
公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会
公益社団法人 全日本不動産協会 神奈川県本部
一般社団法人 全国賃貸不動産管理業協会 神奈川支部
公益社団法人 横浜市福祉事業経営者会

◆個人会員◆

横山 良一、武田 利邦、金井 信高、長田 誠、稲村 厚
北田 純一、高村 文子、裴 安、竹口 秀夫、飯島 彩音
水田 秀子、柳晴実、西村 明夫、森川 洋子、車香順
坂田 雅子、松本 アルベルト、阿部 孝子、野村 武夫
笠間 和歌子、山成 健治、長澤 勲、小儀 晃、
蓬萊 弘司、計屋 珠江、本山 寛子、黛 雅男、高橋 修、
高原 晶子、雲野 由紀子

*2018年9月30日現在の情報です。漏れなどございましたら、すまいサポートセンターまでご連絡ください。

私たちが見たすまいサポートセンター！

夏休み中に大学生がインターンしました！

インターン生の主な活動内容

- 8/3 第 25 回 AID 文化フォーラム
inYOKOHAMA
- 8/20 平成 30 年度
神奈川県居住支援協議会
居住支援部会
- 8/29 横浜市中区区役所職員研修
- 9/2 社会保障フォーラムイン神奈川
- 9/8 翠嵐高校ヒアリング



天野萌(明治学院大学 経済学部)

①なぜインターンをしようと思ったのか

5 月にあーすフェスタに参加し、そこで、多文化共生や日本に住んでいる外国人が抱えている問題、外国人が日本社会において弱者である問題について知り、その後も自分で調べたり、関係者に聞いたりし、ますます興味を持つようになりました。その時に理事長であるペイさんの話を偶然聞き、すまセンが行っていること、目指しているものが自分の知りたいことと重なっており、ここでインターンをしたら、何か答えが見つかると思い、インターンさせていただきました。

②インターンをしてみた感想

インターンをしてみた感想はたくさんあります。その中でも特に思ったことはここでインターンをして良かったということです。理事長のペイさんだけでなくスタッフの皆さん、相談に来る外国の方々とお話をして今まで考えたことのない考え方や価値観に出会えました。また、より一層外国人が今の日本社会においてとても窮屈に暮らしているという事もわかりました。相手の立場になって、ちょっと考えれば分かってあげられる事だが、それができていないというのが私たちにとって大きな課題だと思いました。「やさしいにほんご」「平等より公平さ」など常に心に置くことで、何かが変わると思いますので、こういったことを家族、友達に言うなどし、私たちが住んでいるこの社会が少しでも外国の方々にとっても心が落ち着く場所になればいいと思います！

そして、私のような未熟な者を受け入れ、やさしくくださったスタッフの皆さん！！本当にありがとうございました！！

高久寛斗(明治学院大学 社会学部)

①なぜインターンをしようと思ったのか

大学の授業だけでは、将来役に立たないと感じ、インターンで社会の厳しさを体験してみたく、インターンを試みようと思いました。

すまセンを選んだ理由は、授業で NPO に触れた際 NPO に興味を持つようになり人のために働きたいと思いました。また、将来グローバルな交流をし日本だけでなく世界の国々でも仕事してみたいので、外国人のことをもっと知りたいと思いつまセンにしようと思いました。

②インターンをしてみた感想

約一ヶ月間と短い間でしたが、すまセンでの活動はとても濃い活動ができたと思います。すまセンのスタッフの方が相談者一人ひとりに対応している姿や代表のペイさんの講演、とても勉強になりました。

すまセンは人や団体との繋がりを大切にしている、たくさんの人と団体に信頼されているんだなと感じました。

今の日本には200万人を超える外国人がいて日本人と同じ環境で生活しています。普通に暮らしている人もいれば、ぎりぎり生活している人もいます。多くの日本人はこの現状を理解していないと思います。外国人だからと言って差別するのではなく、同じ人間としてみるのが大切だとすまセンに来て分かりました。

インターン生を温かく見守ってくれたスタッフのみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。すまセンでインターンできて本当によかったです！！

横浜市中区役所 職員研修

プログラム

1. 講演 外国人を取り巻く住まいの状況
-共に生きる地域を目指して 裴安
2. 寸劇
すまセンスタッフ 森川洋子、坂田雅子
○寸劇を見る
○中区であった窓口対応について考える
3. ケースワーク
○参加者の皆さん
○グループごとに話し合い
○発表
4. 質疑
5. まとめ
多様な民族、文化、価値観を認め合い
尊重し合う中区を作るために、それぞれができること

裴さんの講演の一コマ！！

いきなりですが、外国人問題とはなんでしょう。多くの方は、外国人がルールを守らない、外国人が騒ぐ、犯罪を犯すと思いきふかぶでしょう。しかし、こういったことは外国人だけがしているのでしょうか。日本人もちろんしています。なので、外国人問題は違うことを指しています。それは、外国人の方々が日本において権利や制度から除外されていたりするなど、日本で差別されているということです。これが真の外国人問題なのです。

このようなことを勉強しました！



講義の感想

中区役所の職員研修では、中区役所の職員の方たちと一緒にこれからどう外国人と接していくか、外国の方が過ごしやすいようにするためにどうしていくかを考えました。実際にケースを見て討論し、自分たちができる一番ベストな方法を探求しました。また、裴さんの講義では、外国人が日本社会において弱い立場にいる「外国人問題」や、「やさしいにほんご」、「結果としての平等より公平さ」など、今まで知らなかったことや考えたことのない価値観に出会えました。

この研修では、外国人に対して偏見をなくし、一人一人と向き合い、その人を知ることが大事ということを職員の方たちと一緒に学ぶことができました。

貴重な体験ありがとうございました！

インターン生 天野萌・高久寛斗



相談窓口 & 対応言語

2018年10月から対応言語が増えました！

	10:00～13:00	13:00～17:00
月	スペイン語、コリア語	スペイン語、コリア語
火	英語、中国語、スペイン語	英語、中国語、スペイン語
水	英語、コリア語	英語、コリア語、中国語(14時～)、 ネパール語(第1,4)、タガログ語(～16時、第2,3)
木	英語、ポルトガル語、スペイン語、 ベトナム語(第1,3)	英語、ポルトガル語、スペイン語、 ベトナム語(～16時、第1,3)
金	英語、ポルトガル語、スペイン語、 コリア語	英語、ポルトガル語、スペイン語、コリア語、 タイ語(第3)

◎月曜～金曜の午前10時～午後5時まで。 ◎相談は、無料で受けております。
◎対応言語は都合により変わる事があります。お電話でご確認ください。

ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZ ABCD

翻訳・通訳

【対応可能言語】

英語・中国語・スペイン語・韓国朝鮮語
ポルトガル語 (※その他の言語については
お問い合わせください)

【対応可能翻訳】

戸籍謄本・住民票・出生／結婚証明書
受理証明書・課税証明書等



☆料金・内容についてはお問い合わせください。

ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZ ABCD

会員入会・寄付のお願い

皆様のご理解、ご協力が「かながわ外国人すまいサポートセンター」の活動の力になります。会員となって私たちを支えていただければ幸いです。また、ご寄付も歓迎いたします。

正会員	年会費	賛助会員	年会費
(個人) 1口	5000円	(個人) 1口	3000円
(法人) 1口	10000円	(法人) 1口	10000円
(団体) 1口	100000円	(団体) 1口	10000円

*4月1日～翌年3月31日までの年度会費です。

振込先 【郵便局】00270-5-39032
かながわ外国人すまいサポートセンター

*手数料はお客様のご負担となります。

アクセス



JR根岸線 関内駅南口より徒歩
10分
市営地下鉄ブルーライン関内駅
出口1番より徒歩5分
みなとみらい線日本大通り駅より
徒歩5分
*横浜スタジアム向かい

〒231-8458

横浜市中区常盤町1-7 横浜 YMCA 2階

TEL: (045)228-1752 Fax: (045)228-1768

URL: <http://www.sumasen.com/>

Mail: sumai.sc@sumasen.com

ホームページもぜひご覧ください！



＜編集後記＞

*サッカーに励む息子に、「試合で1点入れたから回転ずしに連れて行って！」とせがまれ、家族で外食した時の事。最近の回転寿司はメニューも豊富で、魚介に限らず、生ハムやステーキ、ハンバーグなど、和洋折衷そろっている。ひとしきり食べておなかいっぱい！息子も満足したところで、お会計をお願いした。食べ終えたお皿を数えてもらっていると、どこからか香ばしいスパイスの香り?!香りをたどると、お皿を数えている社員さんはなんと外国人だった。お寿司を食べるといつもキムチが食べたくなる私は、自宅にてキムチをほおばりながら、そういえば途中でうどんを運んできたのも、「リュウ」さんだったな…と、なんとなく思い出し笑い(笑)。
*ふとした日常の中、私たちの身近なところで働いている外国人が増えていることを実感する。これからも増え続けるであろう日本に暮らす外国人が、笑顔で生活できる環境を整えることが不可欠だと思う秋の夜。

(R・C)